

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業の概要	事務事業名	上野中学校大規模改修					所管	教育委員会 庶務課		
	行政計画	事業NO.	242	計画事業名	区有施設の老朽化対策			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] IV-2. 行政経営の推進 [小 柱] [施 策]					[事業開始]		平成 27 年度	
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	台東区教育委員会事務局処務規則第2章第10条					[終了予定]	平成 29 年度
	事業対象	直接的な対象:台東区立上野中学校 最終的な対象:上野中学校在学生徒								
	事業目的	区有施設保全計画に基づき、老朽化対応の進む上野中学校の内壁・外壁改修をはじめ、電気・給排水・空調等の基幹設備の更新を図るとともに、生徒の多様な学習空間等の質的な機能向上を図る。								
	事業内容	上野中学校は築後50年以上が経過し、建築・設備の老朽化が進行している。そのため、電気・空調・給排水等の基幹設備の更新を図るとともに、バリアフリー対応や地球環境に配慮するなど、新しい時代に即した教育環境の整備を行う。 平成27年度 上野中学校大規模改修実施設計 平成28年7月～30年3月 上野中学校大規模改修工事								
	委託の有無	一部委託	委託内容		物品移転、廃棄物処理等業務					
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度			
	活動指標	設計・工事(改修工事面積)	m ²	6,350	-	設計	2,802			
	成果指標	工事進捗率	%	100	-	-	44.1			
	決算額 (単位:千円)				-	16,055	535,305			
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			-	4,592	4,758			
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			-	16,055	11,421			
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			-	0	523,884			
		総経費			-	20,647	540,063			
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			-	0	0			
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			-	0	290,000			
一般財源(区負担額)			-	20,647	250,063					
前回評価から改善した事項	なし									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	安全かつ良好な教育環境を維持するため、設置者の責務として計画的に教育施設の大規模改修工事を実施していく必要がある。							
	効率性	3	工事にあたっては、安全性や緊急性に基づき優先順位を決定し、既存の施設や設備の有効利用を図りながら、経費節減に努めている。							
	手段の適切性	4	施工業者と定期的に学校行事を確認し、居ながら工事による振動・粉じん対策や音の大きい工事に十分配慮するよう監理している。							
	目的達成度	4	29年3月に一期工事が完了し、限られた期間中で計画通りに進んでいる。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	維持 拡大改善 維持 縮小 廃止・終了				
限られた期間内で、効率的に施設の内外装の改修や基幹設備等を更新するとともに、現代社会の要請に即した良質な教育環境を整備しなければならない。										